

骨子案

第4次防府市生涯学習推進計画（令和8年度～令和12年度）の 策定について

第 1 章（計画策定にあたって）

1 計画策定の趣旨

- ・令和 4 年 3 月に計画期間を 4 年間とする「第 3 次防府市生涯学習推進計画」を策定し、生涯学習施策を計画的に推進した。
- ・その間も急速に進む少子高齢化や人口減少、度重なる自然災害や新型コロナウイルス感染症への対応など、環境は大きく変化しており、これらに対応するため、本市の生涯学習推進について見直しが必要。
- ・第 3 次計画の成果と課題を踏まえ、国や社会の状況を的確に捉えた上で、令和 7 年度に策定される「第 6 次防府市総合計画」と「第 3 次防府市教育振興計画」を参酌し、今後 5 年間、本市が取り組むべき生涯学習施策を計画的に推進していくための指針となる「第 4 次防府市生涯学習推進計画」を策定。

2 生涯学習の意義

生涯学習は、内容が多岐にわたるものであることが示されており、人生を生きがいのある充実したものにするとともに、習得した知識や技能を家庭、学校、地域などで生かすことによって、活力ある地域社会を実現させるため、推進が期待される。

3 計画の位置付け

「第 6 次防府市総合計画」及び「第 3 次防府市教育振興計画」を上位とした個別計画

4 計画の期間

令和 8 年度（2026 年度）から令和 12 年度（2030 年度）までの 5 年間

第2章（防府市における生涯学習の現状と課題）

1 生涯学習推進の経緯

- ・平成12年 3月 防府市生涯学習推進計画（学ぼうやプラン）策定
- ・平成12年10月 生涯学習都市宣言
- ・平成24年 3月 第2次防府市生涯学習推進計画 策定
- ・令和 4年 3月 第3次防府市生涯学習推進計画 策定

2 生涯学習推進計画（第3次）における取組と課題

基本目標1 「いつでもどこでも学べる環境づくり」

【取組】各種講座の実施、情報紙の発行、イベント開催等

【課題】参加者の偏り・固定化、講座・イベントの更なる充実等

基本目標2 「ひとりひとりがきらめく人づくり」

【取組】学習成果を生かせる機会の提供、活躍できる体制づくり等

【課題】人材の固定化・高齢化、新たな人材の獲得等

基本目標3 「学びを通じてつながる地域づくり」

【取組】地域活動の拠点づくり、地域協働を進めるための仕組みづくり等

【課題】多様化する市民ニーズへの対応、持続可能な仕組みづくり等

3 「生涯学習に関する意識調査」にみる現状と課題

- ・調査対象：市内在住の18歳以上の2,000人を無作為抽出
- ・調査期間：令和6年8月26日から9月20日まで
- ・有効回答者数：477人（回収率：23.9%）

※前回調査（令和2年度実施）との比較

第3章（計画の基本的な考え方）

1 基本理念

豊かな学びで人とつながり地域とつながる 生涯学習都市 防府

いつでも、どこでも、誰でも、生涯にわたり学び続けることができ、学習活動を通じて得られた知識や技能、並びに人と地域とのつながりを地域づくりやまちづくりに生かすことができる仕組みの構築を目指す。

2 基本目標

基本目標1 「いつでもどこでも誰でも学べる環境づくり」

多様な学習機会の提供、生涯学習関連施設の整備・充実、市民の主体的な活動を支援するための総合的な学習環境づくりを目指す。

基本目標2 「ひとりひとりがきらめく人づくり」

学習成果を生かせる機会の充実を図り、さまざまな知識や技能を持つ人材が活躍できる体制づくりを目指す。

基本目標3 「学びを通じてつながる地域づくり」

学習成果を自らの生活に生かすとともに、お互いに教え学び合うことで人と人がつながりを深め、持続可能な活力ある地域づくりを目指す。

3 施策の体系

- ・体系図（別紙）参照。

第4章（施策の方向）

- ・体系図（別紙）参照。
- ・基本目標（1～3）に応じた施策、施策の展開、取組内容を記載。

第5章（生涯学習の推進に向けて）

1 目標指標

- ・ 成果指標の設定

2 計画の推進

- ・ 計画の推進体制
- ・ 計画の周知
- ・ 計画の進行管理
- ・ 財政上の措置